

2019年(令和元年)度「神戸アグリマイスター」認定者 弓削 忠生(ゆげ ただお) さん



弓削 忠生さん 1945年(昭和20年)生
北区山田町で酪農とレストランを経営

[プロフィール]
「(有)箕谷酪農場」代表取締役
「(有)レチェール・ユゲ」取締役

[表彰歴]
兵庫県農業賞(2003年)
※妻・和子氏と連名で受賞

主な取り組み

平成18年から搾乳ロボットを先進的に導入し、作業の効率化とデータ管理を行っている。

また、開場当初より牛を放牧できるようにデザインし、穏やかな環境で良質な生乳生産を行っている。

牛乳や自家栽培のハーブ等を使用したレストラン経営を行うとともに、チーズ等の加工品の開発にも取り組んでいる。牧場とレストランは、雑誌やテレビ番組等メディアでも多く取り上げられ、いつもたくさんの人で賑わっている。

革新的な取り組みである「牧場ウエディング」では、これまでに100組を超える挙式の実績がある。

さらに牧場内でのエネルギー循環システムの構築を目指し、大学や行政と連携してバイオガスプラントの導入による自家発電を試験的に行っている。



2019年(令和元年)度「神戸アグリマイスター」認定者 楠本 俊裕(くすもと としひろ) さん



楠本 俊裕さん 1957年(昭和32年)生
西区伊川谷町で軟弱(葉物)野菜を栽培

[プロフィール]
兵庫県農業経営士
太山寺軟弱野菜出荷グループ初代会長
神戸西軟弱野菜部会元部会長
こうべ旬菜部会元部会長

[表彰歴]
神戸市産業功労者表彰農林水産功労者部門(2018年)

主な取り組み

約1haの施設を活用した軟弱野菜(キクナ、ホウレンソウ、ミズナ、コマツナ等)の栽培を行う。

「太山寺軟弱野菜出荷グループ」を立ち上げ、現在市場で高く評価されている「太山寺ブランド」の礎を築いた。

また「こうべ旬菜部会」の部会長として、高い指導力を発揮し、神戸市全体の産地育成や発展に寄与した。

優れた技術と長年の経験に基づき、気候や環境に適応した栽培管理を実施し、高品質な野菜を作り続けている。

後継者の育成や技術継承にも力を入れており、雇用の教育に注力するとともに、JICAを通じた海外からの研修生の受け入れ等も行っている。

